



ケーススタディ

アセスメント作業でエクセルスプレッドシートを どのようにして削除出来たか

About the company

このケーススタディでは、化学業界における SecurityGate のグローバルな顧客に焦点を当てています。彼らは、建設、自動車、医療業界で使用される特殊 PVC（塩化ビニール樹脂）の製造における世界的リーダーです。

また、苛性ソーダ、四塩化スズも製造しており、化学業界全体で広く使用されています。彼らは、セキュリティとプライバシーのために名前を抽象化することを選択しました。



多くのように、彼らはスプレッドシートに依存していました。

同社は、OT アセスメントを SecurityGate で標準化運用している関連会社ほどアセスメントが一貫しておらず、簡単に測定できないことに気づきました。

同社のアセスメントプロセスのほとんどは、データをスプレッドシートに入力して直接行われ、後でエグゼクティブチームが PowerPoint プレゼンテーションにまとめられました。これにより、レスポンスに高度な差異が生じ、データが収集されてからリーダーがアセスメント結果を確認できるようになるまでの間に、信じられないほどの遅延時間が生じました。

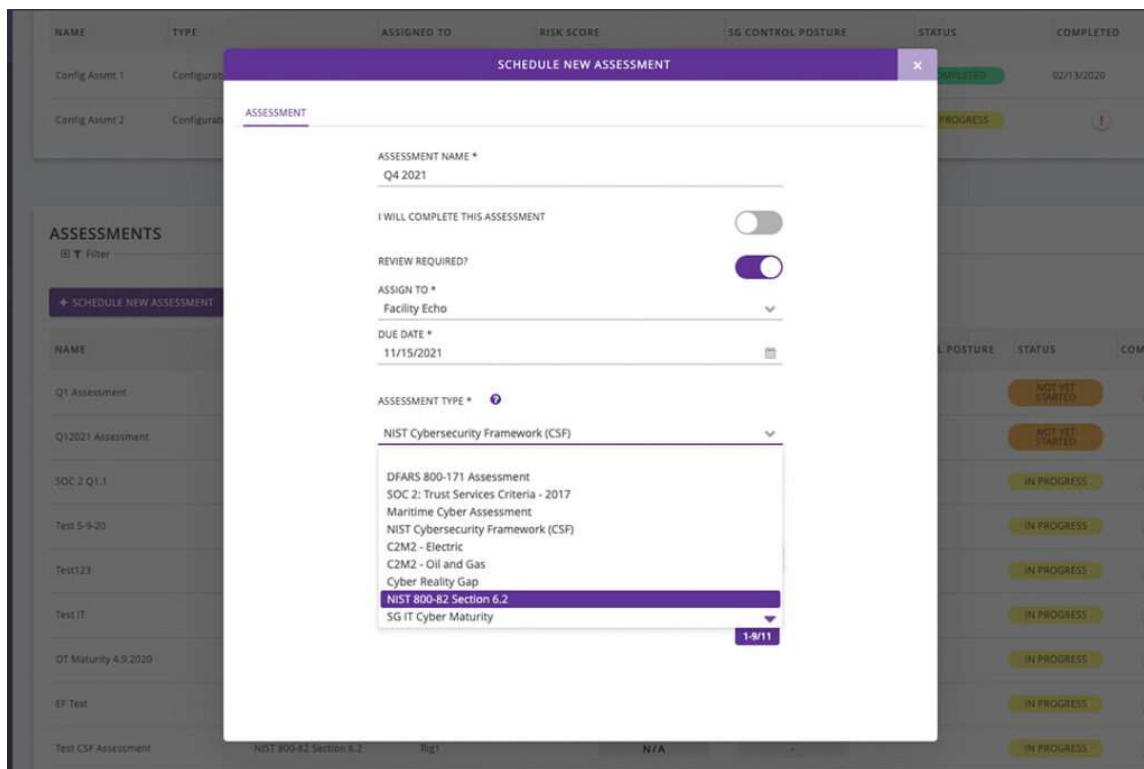
この会社の課題とは

同社の OT サイバーセキュリティチームは、以下の特定課題の解決が不可欠であることを知っていました：

- **アセスメントの質問における適合性と均一性の欠如**
- **各サイトと質問するメンバーでの OT アセスメントの差異**
- **どのサイトチームがアセスメントを完了し、どのチームがまだ進行中であるかについての可視化**

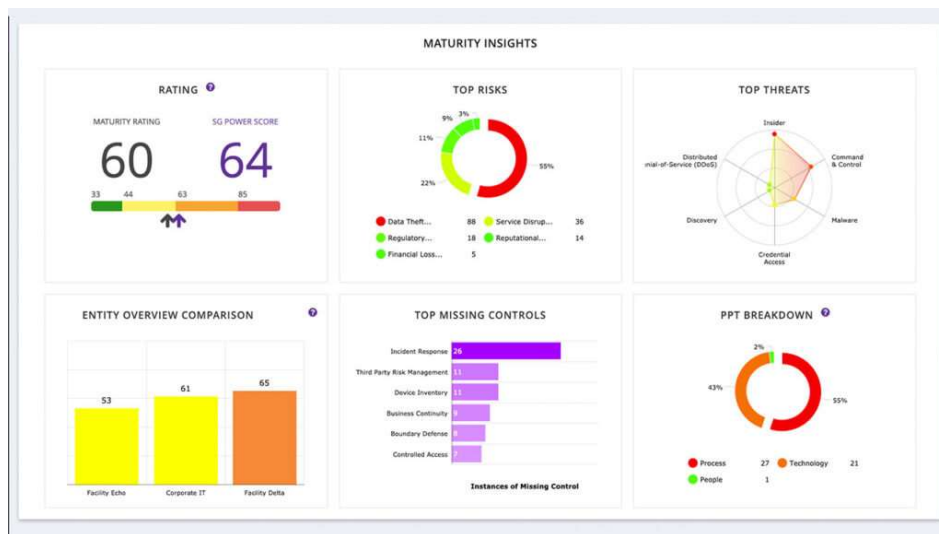
SecurityGate プラットフォームがどのように明確に解決したか？

一貫した SecurityGate の機能性によって解決しました。具体的に云うと、リスク管理チームは、自動化されたワークフロー、業界固有のターンキー質問、および標準アセスメント質問票をカスタムで作成できる構成可能なモジュールビルダーを備えたアセスメントプラットフォームを活用出来たことです。



プロセスの標準化

SecurityGate は、サイトチーム間で一貫したエクスペリエンスを共有しました。データ収集プロセスに影響を与える評価者の性格については、心配する必要がなくなりました。



Instant Insights (強力な洞察機能)

チームが OT リスク状況をよりよく理解出来るように、アセスメントの洞察をオンラインダッシュボードですばやく収集して分析することが出来ます。



チームへの負担軽減

チームは、一度に拡張してアセスメントを完了するのではなく、スケジュールが許す限りオンラインの質問に答えることが出来るため、SecurityGate のアセスメントプロセスにストレスを感じることはありません。

リスクマネージャーは、サイトのチームは都合のよい時にいつでも割り当てられたアセスメントプロセスに時間を費やすことが出来ると喜んでます。ストレスを感じて、1日でもアセスメントプロセス全体を完了する必要はもうありません。その代わりに、彼らは出来るだけ多くの質問に答えることが出来、他の仕事が出てきたら、翌日アセスメントプロセスを続けます。

会社は SecurityGate がどのように稼働しているかご存知ですか？

SecurityGate を介して OT アセスメントプロセスを実行する最大の利点の 1 つは、このプラットフォームにより、アセスメントに参加するすべての従業員が各サイトのサイバーセキュリティの状況について明確に把握出来ることです。

“以前、対面でのアセスメント作業を行っていた時、OT の従業員の多くは、会議室に座って時折他のメンバーと共有したいと思っていました。しかし、殆どの場合、グループの中の 1 人が 90% の時間話していました”そして、“SecurityGate を使用すると、個人個人が自分でオンラインアセスメント作業を完了する場合、以前と比較してはるかに幅広い見地で OT セキュリティについて考える事が可能になります”と彼らは話しています。

もう 1 つの利点は、全てのサイトアセスメントプロセスを同時に実行できる事です。オンラインプラットフォームがあるという事は、会社が次のサイトでアセスメント作業を開始する前に、あるサイトのアセスメントが完了するのを待つ必要がないことです。

SecurityGate が更に一歩進んだアプローチとは

この会社はグローバル企業であるため、従業員の殆どは主に英語を話しません。また、一部の業界用語を英語から他の言語に翻訳するのが難しいため、チームの一部のメンバーが混乱していることに気づきました。

この問題を克服するために、SecurityGate チームは彼らと緊密に協力して、アセスメントの質問と技術サポート情報の両方が正確に翻訳されていることを確認しました。これにより、特定の質問に関する混乱が減り、可能な限りタイムリーに最良の情報を取り戻すことが出来ました。



注：Westlake 社は、アジア、ヨーロッパそして米国にサイト拠点をもちグローバル企業で、日本の東松山に工場（旧昭島化学工業）があります：

住所：〒355-0071 埼玉県東松山市新郷 88-6; 電話番号 0493-24-2255.